



Expressions and Surrounding Areas

後藤祐加 山口愛

後藤祐加、
山口愛

会場：
art space co-jin

きょうと障害者文化芸術推進機構

入場無料

主催：art space co-jin
(きょうと障害者文化芸術
推進機構)

協力：社会福祉法人なづな学園、
社会福祉法人あらぐさ福祉会

2022.
1.18 [→]Tue
3.27 Sun
10:00~18:00
(※Closed on Monday)

2022.1.18(火)→3.27(日) 10:00~18:00 (※月曜定休)

Expressions and Surrounding Areas
表現と周辺

入場無料

会場: art space co-jin

きょうと障害者文化芸術推進機構

周辺
Areas

後藤祐加、
山口愛

本展では後藤祐加、山口愛が生み出す表現とそれを取りまく周辺についてご紹介いたします。



後藤は利用する施設内で、《べったん》と呼ばれる、千切った紙を貼り重ねた平面・立体作品を制作しています。貼り付けた紙片の配置は無作為に見えますが、後藤は強いこだわりを持って取り組んでおり、過去に作った《べったん》にも手を加え続けています。



後藤 祐加 制作風景

後藤祐加 ごとう・ゆか

1996年生まれ、京都市在住。
支援学校卒業後よりなづな学園を利用。
以前は紙工に従事していたが、この1年は制作活動を中心に取り組む。
《べったん》の展示は今回が初めてとなる。



制作において、後藤は紙を千切って貼るのみで、その傍らには糊を塗る担当の支援員がいます。元々は後藤が糊を使い

過ぎないように、支援員が代わりに塗っていたのですが、今では二人三脚の制作となっています。山口は多作な作家で、色鉛筆やクレヨン、オイルパステルといった身近な画材を用いた絵画制作に取り組んでいます。漫画のように黒目が大きな女の子を描く一方、自宅ではモデルの個性を捉えた人物画や写実的な動植物画の他に、色面だけで構成された作品なども手がけており、多岐にわたる作風も特徴と言えます。



山口 愛 制作風景



タイトルなし | 300×420mm | クレヨン、ペン、スケッチブック | 制作年不明

利用する施設では、仕事の合間に支援員が山口に描きたいものを尋ねて、図鑑などの資料を提供しています。今回の企画では、こうした作家と周辺の人々との関わりあいを感じていただけるよう、作品と取材資料をあ

わせて展示いたします。障害とアートを取り巻く環境の個性にも目を向け、多様な価値観による鑑賞を受け入れる場となることを目指します。



山口愛 やまぐち・あい

1986年生まれ、長岡京市在住。
支援学校卒業後より障害福祉センターあらくさを利用。
ビーズ製品や草木染め、食品加工等に従事。
絵画以外に書やフェルト手芸にも親しむ。
2008年より「京都とっておきの芸術祭」に出展。

表/上・山口愛 タイトルなし | 210×295mm | 色鉛筆、鉛筆、紙 | 制作年不明 下・後藤祐加《べったん》 | 552×410mm | 紙、糊 | 2020年頃
裏/後藤祐加《べったん》 | 上・230×230×190mm、中・235×250×220mm | 紙、糊 | 2020年頃 下・山口愛《犬》 | 380×540mm | 水彩、紙 | 制作年不明

同時期開催 2021年度 共生の芸術祭
「旅にでること、その準備」巡回展

会場: 市民交流プラザふくちやま 市民交流スペース+ギャラリー 3階
会期: 2022年2月16日(水)~2月20日(日)
時間: 10:00-18:00 [16日(水)は13:00~、20日(日)は17:00まで]
入場無料

ご来場の皆様へのお願い

ご来場の際にはマスクの着用、手指のアルコール消毒、クラスター発生時の緊急連絡先のご記入などご協力をお願いいたします

art space co-jin

きょうと障害者文化芸術推進機構

〒602-0853
京都市上京区河原町通荒神口上ル
宮垣町83 レ・フレール1階
Tel&Fax 050-1110-7655
Mail: info2015cojin@gmail.com
URL: https://co-jin.jp
Twitter: @artspacecojin
Facebook: www.facebook.com/artspacecojin

